

「多層指導モデル MIM 理解セミナー in 山口」

～読みにつまずきのある子どもの早期把握・早期支援をめざした
通常の学級における多層指導モデル MIM についての理解を深めるために～

平成30年 4月21日（土） 13:00～16:00

ときわ湖水ホール（宇部市大字沖宇部254番地）

学力の基礎である小学校入門期の読みに焦点を当て、読みにつまずきのある子どもの早期把握・早期支援をめざして開発された「多層指導モデル MIM」を紹介する理解セミナーを開催いたします。

<講師の紹介>

海津 亜希子

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所主任研究員



専門はLD（学習障害）アセスメント、学習指導

日本LD学会理事、日本特殊教育学会代議員、日本発達障害学会評議員、日本教育心理学会会員

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 学校教育学専攻 教育方法論講座修了 学位は博士（教育学）

特別支援教育士スーパーバイザー、臨床心理士、学校心理士

文部科学省在外研究員テキサス大学オースティン校客員研究員（2005年3～11月） MIMの開発者

読みのつまずきというのは、国語科領域に留まらず、他の領域においても、さらには、日常生活にまで支障をきたすといっても過言ではありません。自分が読みたい本、知りたい情報に触れるにしても、このハードルは越えなくてはならず、つまずきの補償を先延ばしにすればするほど、学習や情報獲得の機会を失うことにもつながっていきます。重要な領域、学習の基本となる力であるからこそ、早期に支援することが不可欠なのです。

<定員> 250名

（申込が定員を超えお断りする場合には、事務局からメールでご連絡させていただきます。）

<参加費> 無料

<申込> 宇部特別支援教育センター（山口県宇部市黒石北五丁目3番20号）

mail: center@ube-s.ysn21.jp 宛に メールで申込（別紙「申込記入事項」参照）

<付記> 本セミナーは、JSPS 科研費 17H01031 基盤研究（A）「通常学級における子ども・教師の多様性を包含する多層指導モデル実現への地域協働支援（研究代表：海津亜希子）」と、宇部特別支援教育センター、宇部市教育委員会との共催です。

<プログラム(予定)>

12:20~12:50	受付
13:00~13:05	開会行事
13:05~14:30	講演・模擬授業・実践発表
14:30~14:45	休憩
14:45~15:55	講演・実践発表
15:55~16:00	閉会行事

<会場案内>

ときわ公園内「ときわ湖水ホール」(宇部市大字沖宇部254番地)

ときわ公園までのアクセス



中国自動車道<小郡IC>	車で35分	ときわ公園
山陽自動車道<山口南IC>	車で30分	
山口宇部道路<宇部南IC>	車で5分	
JR新山口駅	路線バス特急便30分 ときわ公園入口下車 (市内路線バス有)	
宇部線30分	JR常盤駅 徒歩15分	
山口宇部空港	タクシー5分 (路線バス有)	



「多層指導モデル MIM 理解セミナー in 山口」参加申込について

<受付期間> 平成 30 年 1 月 9 日（火）～ 2 月 28 日（水）

<申込先> 宇部特別支援教育センター（山口県宇部市黒石北五丁目 3 番 20 号）
center@ube-s.ysn21.jp 宛に メールで申込

<申込記入事項>

- ① 氏名
- ② 所属校
- ③ 立場（通常の学級担任、通級指導教室担当、特別支援学級担任、
管理職、その他）
- ④ メールアドレス
- ⑤ MIM の実践（ 有 ・ 無 ）

- * ご記入いただいた個人情報は本セミナーに関連するご案内のみに利用いたします。
また、お預かりした個人情報は責任をもって管理し、上記以外の目的には利用いたしません。
- * 異動による所属の変更が生じた場合、申込時の旧所属で受付をさせていただくこととなりますが、
ご了承ください。

<問い合わせ先>

セミナー事務局 宇部特別支援教育センター

〒759-0213 山口県宇部市黒石北 5 丁目 3 番 20 号 山口県立宇部総合支援学校内

TEL 0836-41-4036 FAX 0836-41-8369

実行委員長 宇部総合支援学校 校長 石本 正之

担 当 宇部総合支援学校 地域コーディネーター 関本清子・福隅隆行